

別添様式第37号（規則様式第2（第6条））

山口県収入証紙貼付欄
(消印を押さないこと。貼りきれない場合は余白に貼ること。)

電気工事士免状交付申請書

年 月 日

山口県知事 様

(〒 -)

申請者 住所 _____
(フリガナ)

氏名 _____

生年月日 _____ 年 月 日生
(Tel _____)

電気工事士法第4条第2項の規定により第____種電気工事士免状の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

◎電気工事士免状
を受ける資格

- 1 第一種電気工事士試験に合格し、かつ、実務経験を有する
- 2 第二種電気工事士試験に合格
- 3 養成施設修了
- 4 認定

※ 受 付 欄

※ 経 過 欄

山 口 県

第 _____ 号

- (備考) 1 ◎印欄には、該当する事項を○で囲み、これを証明する書類を添付すること。
2 ※印欄には、記入しないこと。
3 この申請書には、写真（この申請書提出前6月以内に撮影した縦4cm、横3cmの大きさで無帽のもの。裏面に氏名を記入すること。）1枚を添付すること。
4 この申請書には、住民票等(運転免許証（両面）の写し、マイナンバーカード（表面）の写しなど)を添付すること。

実務経験証明書

ふりがな			生 年		
氏 名			月 日	年 月 日	
現住所	〒 (Tel)				
現在の勤務 先の名称及 び所在地	名 称	(Tel)			
	所在地	〒			
実務経験の期間及び内容					
所属部署 及び役職名	期 間	職 務 の 内 容			
	年 月 日 ～ 年 月 日				
通算期間	年 月	_____			
<p>上記のとおり、実務経験を有することを証明します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">所 在 地</p> <p>※1 法人名 (第 号)</p> <p>※2 代表者氏名 印</p>					

※1 法人以外の場合にあっては、事業所名を記入すること。

※2 法人の場合は、法人の代表者（代表取締役等）の証明をとること。

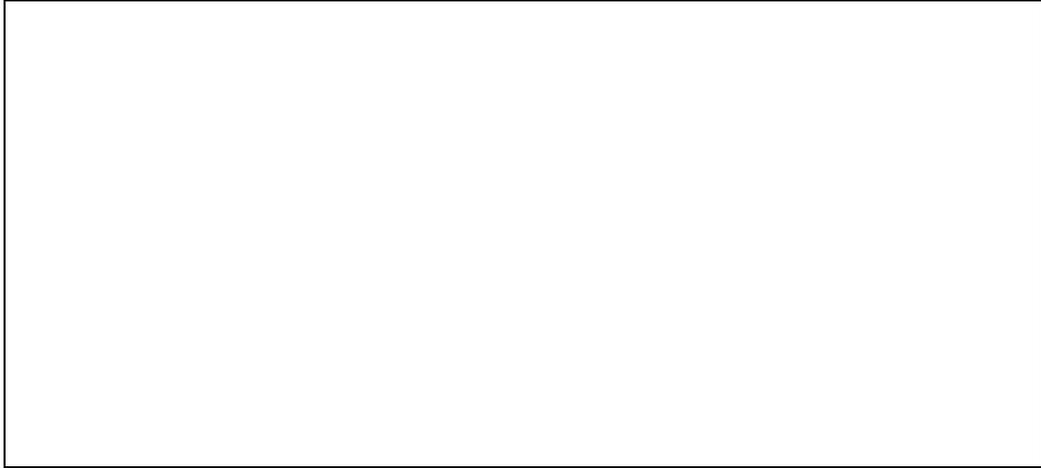
なお、法人の代表者から支店長、工場長等への委任がされており、山口県産業政策課へ委任状が提出されている場合は、被委任者（支店長、工場長等）の証明によることができます。

法人以外の場合にあつては、任命権者等の氏名を記入すること。

※3 登録電気工事業者等は登録等番号を記入すること。

電気関係の免状等（写）の貼付欄

第二種電気工事士（又は旧電気工事士）、認定電気工事従事者等左記実務に従事するために必要な免状（認定証）を貼付すること。



証明者が電気工事業者2名の場合は、1名はこの欄に記入すること。

上記のとおり、実務経験を有することを証明します。

年 月 日

所在地

※1 法人名 (第 号)

※2 代表者氏名 印

別添様式第36号（規則様式第1（第5条））

第3項第2号 電気工事士法第4条 の認定申請書 第4項第3号			
山口県知事		様	
		年 月 日	
		申請者 住所 _____	
		氏名 _____ 印	
		生年月日 _____ 年 月 日	
第3項第2号 電気工事士法第4条 の規定により認定を受けたいので、次のとおり 第4項第3号 申請します。			
申請に係る電気工事士免状の種類		第 種電気工事士免状	
◎電 気 工 事 に 関 す る 資 格	電気工事等に関して合格した試験、 検定、免許、免状又は認定	試験、検定、免 許、免状又は認 定の種類	
		資格取得年月日	年 月 日
	電気工事士法施行規則第2条の4第1項に規定する電 気に関する工事の経験年数		年 カ月
	電気工作物の工事、維持又は運用に関する実務の経験 年数		年
	屋内配線又は屋外配線業務の経験年数		年
修了した講習		名 称	
		修了年月日	年 月 日
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- (備考) 1 ◎印欄の記載事項については、記載した事項を証明する書類を添付すること。
 2 ※印欄には、記入しないこと。
 3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
 この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。